クイズラリーin 冨士森公園＋ちょこっと‘22 総会

日時：5月29日（日）

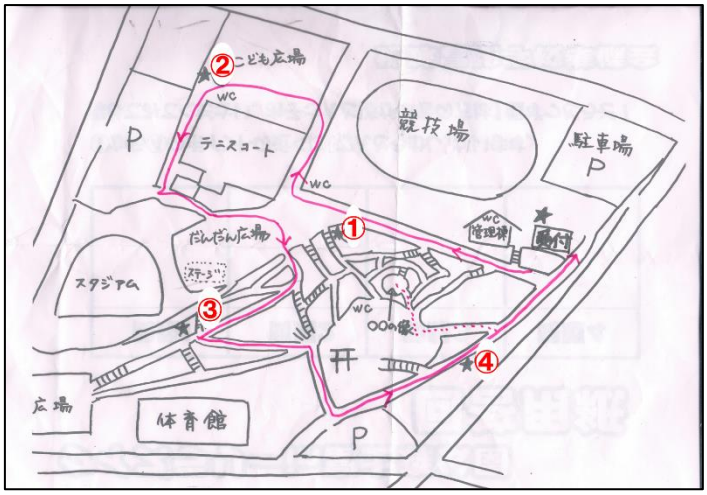
※受付10時～11時

場所：冨士森公園

参加者９家族 26名
スタッフ15名　　合計41名
リアルに会えて、話して、
散策して、考えて、豪華賞
品貰って、楽しかった💛

★総会議案[2021年度決算報告・2022年度活動計画及び役員体制]は参加者全員の賛成投票により承認されました。★

2022 年 5 月 29 日（日）雲ひとつない晴天となりました。9 時にスタッフは冨士森公園公園（八王子）受付場所に集合。クイズラリー①～④ポイント担当者を決め、責任者は黄色いそらぷちキッズキャンプ帽子を受け取って、地図とクイズの問題パネルを持ち、受付担当を残してスタッフ一同で下見に出発した。陸上競技場では少年・青年たちが運動を始めていた。



参加者から「いいところですね❤」と八王子にこんなところがあったのかとの声がありましたが、スタッフも初めての人が多かったです。昔の八王子養護（当時）に勤務していた元教員のスタッフなどは、「こんなにキレイに整備されたんだー！」と様変わりに驚いていました。
「ハッピーガーデン」と名付けた花壇も作られています。

ポイントで、クイズ出題等について説明。ポイントは必ず、日陰を使います。

陸上競技場の向こうに、JR 八王子駅南口のサザンスカイタワー41 階建てビルが見えます

第②ポイントは「こどもひろば」の端にあります。

「こどもひろば」は遊具も有り、木陰もあります。ターザンごっこのロープもあって、楽しいそうです。第 2 ポイントの後ろのフットボールパークでは、

フットサルの試合が熱を帯びていました

第③ポイントは、だんだん広場を通りぬけて、つづら折りの木陰道の最初の三差路の手前木陰です。いくつかの三差路で行く道を間違えないように、道案内スタッフもおきます。

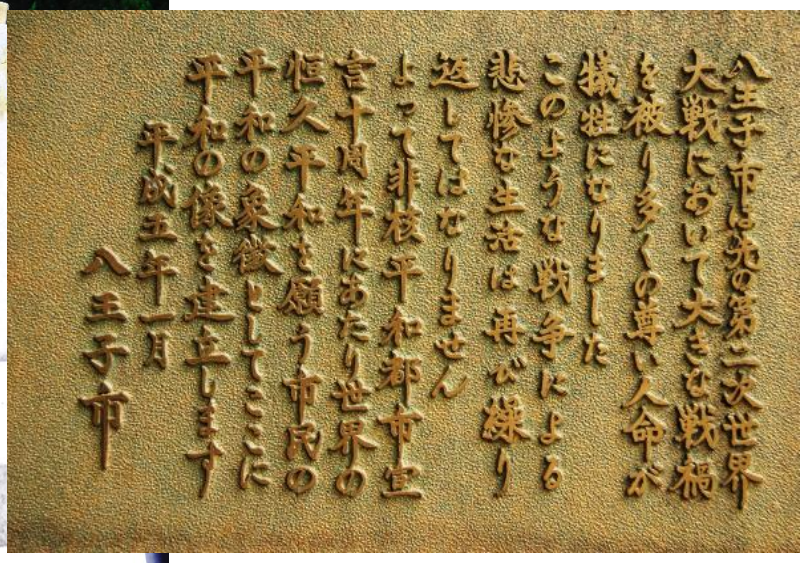
だんだん広場から第③ポイントを通って、第④ポイントへ向かう道は登りの坂道なので、車い

すを押す人にはちょっと疲れますね。橋の道があり、樹々の間の散策路は気持ち良いです。

樹々の間から向こうに神社が見えます。坂道を上まで行って、浅間神社への階段前が最後の第④ポイントです。スタッフは神社の境内横のひろばから、平和の像を見に行きました。車いす

の人たちには行きにくい場所で残念です。平

和の像は、昭和 53 年(1978 年)「世界連邦平和都市宣言」、昭和 57 年 (1982 年)「八王子市非核平和都市宣言」の碑と一緒にあります。

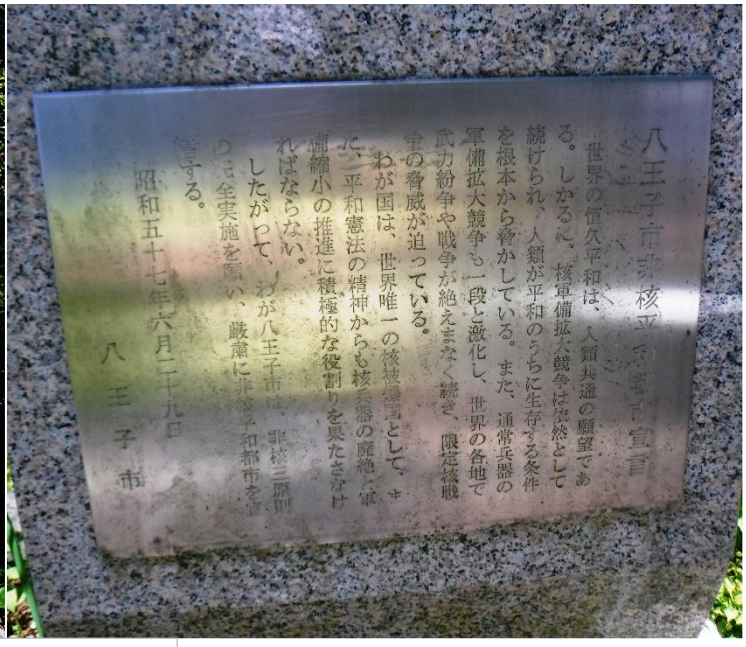


【表】平和

【側面】

八王子市は先の第二次世界
大戦において大きな戦禍
を被り多くの尊い人命が
犠牲になりました
このような戦争による
悲惨な生活は再び繰り
返してはなりません
よって非核平和都市宣言
十周年にあたり世界の
恒久平和を願う市民の
平和の象徴としてここに
平和の像を建立します

平成五年一月
八王子市



世界連邦非核平和都市宣言

八王子市は戦争放棄を憲法に明記した日本国民の立場から、世界の恒久平和を実現し人類の福祉の増進を目的とした世界連邦建設の趣旨に賛同する。

今日人類の生存を脅かしつつある爆発的人口増加、食糧・資源の枯渇、環境破壊等は、武力による支配を法の秩序におきかえた戦争のない世界平和機構によってのみ解決し得るとの認識に立って、他の宣言諸都市とともに相携えて人類永遠の平和の確立に努力する。

右宣言する。

昭和53年12月21日（八王子市議会）

平和の像は冨士森公園の一番高い処に設置された。

八王子市非核平和都市宣言

世界の恒久平和は、人類共通の願望である。

しかるに、核軍備拡大競争は依然として続けられ、人類が平和のうちに生存する条件を根本から脅かしている。また、通常兵器の軍備拡大競争も一段と激化し、世界の各地で武力紛争や戦争が絶えまなく続き、限定核戦争の脅威が迫っている。

わが国は、世界唯一の核被爆国として、また、平和憲法の精神からも核兵器の廃絶と軍備縮小の推進に積極的な役割りを果たさなければならない。

したがって、わが八王子市は、非核三原則の完全実施を願い、厳粛に非核平和都市を宣言する。

昭和57年6月29日（八王子市議会）